

展望

マニトバ日系市民協会
180 McPhillips Street
Winnipeg MB R3E 2J9
マニトバ日系
文化センター

65巻 3号
2016年 3月

日文編集員

ブラント弥生

アジア・ヘリテージ・マンズ

五月はアジア系カナダ人の文化伝統を祝う月です。皆さんのご参加を募ります。
イベントは左記をご覧ください。

五月十一日 Human Rights Museum

三時半より Garden of Contemplationにて
マニトバにおけるアジア人の体験
パネルプレゼンテーション

午後七時より John Butler Hall にて
アジアフュージョン・パフォーマンス
タ方のセッションは入場無料

二十六日、木曜日、ミレニアム図書館と
ウエストキルドナン図書館にて
子供の作家、ルース大井が小学生に朗読

二十八日、二十九日、土、日曜日
午後一時から五時 フォークスにて
アジア系カナダ人フェスティバル

その他詳細はアート三木までご連絡ください。

JCAM会長報告

アート三木

二〇一六年、申年に突入したと思ったらもう三月、まさに光陰矢の如し、です。この春にはいくつかの新規事業が始まります。募金キャンペーンもまもなく始まりコミュニティの皆様のご理解、ご支援がなければ成功には至りません。ご協力よろしくお願い致します。

- ・二月に玄閣増築の入札が入り、五月に工事が始まることを期待している。
- ・資金募金キャンペーンが間もなく始まる。
- ・三月にはモデル展示が展示され、寄付認識ウォールのデザインと共にドン寺西が手助けをしてきている。感謝。
- ・サンドラ芝田が恒例のカーリング・ボンスピールを企画し参加者を募っている。
- ・「未来・3・11」はビクトリアインで三月十二日に催される。チケットは一人百ドル。
- ・十一月のギャラディナーは大成功に終わり、マリーリン森とその委員会に感謝。
- ・恒例の敬老会は五月にセンターで催される。
- ・オーラルヒストリー・ワークショップが四月三日に催される。
- ・JCAMはマニトバ政府エスノカルチュラルサポートプログラムから日本語学校とスクールプログラムに対し九千ドルの助成金を受けた。これを受けるに当り、数回ピンゴの手助けをする必要がある。日時は未定だが、ボランティア希望者はジエイクまで連絡してください。
- ・JCAMのビジョン2020は委員会が設定され、玄閣増築とセンターの他の部分の改修も含めて調和して進めることとなった。ヘンリー小島が委員長に同意した。この委員会に心のある方はアート三木に連絡してください。
- ・ウイニペグファウンダーセッションから助成金三万五千ドルを受けた。

ビジョン2020

資金募金

二〇一六年から二〇二〇年はJCAMにとって資金募金運動の年と称し、ビジョン2020を旗に将来の日系コミュニティの子供達、更にウイニペグ市のためにもセンターを改善し、ここに様々なコミュニティが集まり共に成長していくことを願ひ計画しています。

センターは築四〇年となり、その建物も器具も最長寿命は尽きています。安全かつ環境問題も考慮に入れ効果的に運用するためには、床、屋根、窓の修理、各部屋の暖冷房管理のための耐寒、耐熱材の改善、ジムドアの入替え、玄関入り口増築、新しいテーブル、椅子、エコライト、天井、洗面所の配管、壁、ペンキ、装飾、駐車場と塀の修復などが必要となっています。このためにはおよそ一億ドルの資金が必要です。

多額の資金募金運動で難しいことは覚悟の上で、この五年間をかけて会員の皆さんだけではなく、ビジネス、会社関係にも協力をお願いし立ち向かって行きたいと思っています。

お子さんお孫さんの将来を見ずえ、会員の皆さんの貢献は創始者たちが始めた大切な遺産であるこのコミュニティセンターを維持していけるに違いないと確信しています。

これから電子メール、郵便、電話などを通してキャンペーンが始まり、ビジョン2020がどのようなものか提示することになります。会員の皆様からの提言、推薦、コメントなどJCAM役員を通してお聞かせ頂けると幸甚です。

皆様からの多大なるJCAMに対するサポート、ご協力をお願い致します。

ビジョン2020の募金運動委員はJCAM第二会長、ケン寺村と役員ジョイ・レトカマンです。よろしくお願いいたします。

JCCAM資金募金の寄付状況

政府、会社

フランクH堀慈善基金 五万ドル
ウイニペグ・ファウンデーション

マニトバ州政府 三万五千ドル
二万五千ドル
十万五千ドル

個人

総額 六二九〇ドル

ゴーストタウンバスツアー

二〇一六年九月十二日から十六日

一人825ドル

- ・五日間の西クートニーへのバスツアー
- ・第二次世界大戦時に日系カナダ人が収容された場所、スローカンバレー、ニューデンバー、サンドン、カズロを訪問。またキャッスルガールのチュークボア村、博物館も訪問。
- ・帰途の途中、エインズワースの温泉に立寄る。

料金にはバス賃、4泊ホテル代（二人一部屋）、全ての入場料、7回の食事が含まれます。

席は限定、お早めにお申込みください。席の確保には400ドルの小切手、NCS OF LA宛

George Takashima

3112-29 Street South

Lethbridge, AB T1K 7J9

まで四月三十日まで必着するようお送り下さい。その他詳細は左記までご連絡下さい。

geotak@shaw.ca 403-328-0156

スペシャル

三月十日以前に申し込むと費用が800ドルとお安くなります。

このツアーは日系コミュニティ・エリア日系文化協会、The Nikkei Cultural Society of Lethbridge and Area (NCS of LA) がスポンサーです。

JCCAMオーラルヒストリーワークショップ

ご家族の方に人生体験をインタビューしたいと思ったことはありませんか。この体験が無くなってしまいうちに次世代に残したいと思いませんか。どんな質問をして体験話を残せばよいのか、など実用的に始められるよいチャンスです。

JCCAMではウイニペグ大学のオーラルヒストリーセンターのプロの方によるワークショップを左記の要領で催します。

これはご家族の遺産となり、会った事もない将来の世代へと語り継がれることになります。

日 二〇一六年四月三日、日曜日
時 午前十時から午後四時
ランチ提供
所 マニトバ日系文化センター
180 McPhillips Street

このワークショップと共に三月二十八日、月曜日から午後七時から九時まで二時間の入門セッションがあります。

このワークショップはJCCAM会員は無料、非会員は十ドルです。ワークショップ時にお支払いください。申込はセンターのジェイク

m.jcc@shaw.ca 又は
204-774-5909

までお名前と連絡先を残してください。

このプロジェクトはご家族の体験話を様々な方法で集め、残すことをお手伝いするのが目的です。

その結果カナダにおける日系人の体験を理解することに貢献することとなります。

当プロジェクトはNAJCCの文化開発基金から助成金が出ています。

フォークロラマ

ユース・メンターシッププログラム

JCCAMではフォークロラマ二〇一六年の間にユース・メンターシップ・プログラムを届けユースを募集しています。

資格は？

十六歳から二十五歳で高校、又はそれ以上の教育機関で学び、全面的、又は部分的に日本人の血統を持ち、マニトバ州に住み、JCCAM会員であること。

仕事内容

1. 日本館において最低50時間ボランティアをする。
2. 日本館の入場、カキ氷、清掃、文化展示などの委員長について学び手伝う。
3. 申込用紙はセンター、774-5909 m.jcc@shaw.ca でお求め下さい。

締切日は二〇一六年五月三十一日

選者をクリアした申込者にはJCCAM担当者より六月に電話があり250ドルの助成金が出ます。初めての申込者を優先します。

二〇一六年度は五名までが選ばれます。

フォークロラマ日本館

アンバサダー募集

コミュニティのボランティア、日本文化に関心がありますか。様々な人との出会いが好きですか。そんなあなたに最適な仕事があります。フォークロラマ二〇一六年のアンバサダーを募集しています。

申し込み用紙はセンター、又はEメールで送ることもできます。

申込締切日は二〇一六年三月八日に延期。

m.jcc@shaw.ca 又はJCI 報にゃんこ。

マニトバ仏教会

チェリーブロッサム募金イベント

日 二〇一六年四月二日、土曜日
時 正午から二時半
所 Tecumseh & Winnipeg Ave.

前注文はすし、焼き、蒸まんじゅう、チョウメンのみです。オリエンタル食品、ベーキング、クラフト、ラッフルチケットなどのテーブルもありま
す。今回はランチも提供いたします。ご家族、友人とこゆっくお楽しみください。

なお前注文の締め切りは三月三日、ドナ西村
204・783・7608までご注文ください。
全てのご注文は四月二日、正午から二時半までの間にお引き取りください。

パブリックスクールプログラム

当スクールプログラムの二〇一六年度は100%予約が入っています。このことから当プログラムは生徒、先生方に人気の高いことがわかります。学校に戻ってから生徒達の日本にも対しての興味が高まりエキサイトしているかなどとフィードバックが来ています。

通常は木曜日の午前、小学校の生徒がセンターを訪れ折紙、書道、盆踊りなどを通して日本の文化、伝統を学んでいます。

特に子供の週、五月二日から六日まで毎日午前と午後の二回と忙しく、十校から五百二十五人以上の生徒がセンターを訪れる予定です。ボランティアにはランチを提供します。折紙、書道ができる方、センターまでご一報ください。

日本の物セールのご案内

日 四月九日、土曜日、九時～三時
四月十日、日曜日、十時～二時
寄贈物がありましたらセンターまでご連絡又はセンターまでお持ちください。

日の出太鼓

冬の真っ只中に太鼓をたたいて血のめぐりをよくすることは何にも勝ります。クリスマスの後には短い休みを持ちましたが、その後はトレーニングに励んでいます。

二人の日本からの交換留学生、ゆかりさんとなつこさんが日本へと帰国しました。これまでの十ヶ月をお二人は太鼓イベントに加わり、フォークロ
ラマやラン・フォーザ・キュアなどでも一緒に演奏しました。

目下は初心者八人、クラスもセッション2のトレーニングを行っています。学びも早いのでフォークロ
ラマで演奏できる人も出るかも。

その他の会員は春、夏のイベントに向けて新しいリズムに挑戦しています。三月十二日「未来」3
11のイベントでは演奏できることを喜び、太鼓関係アイテムや体験をオークションに出すこと
となりました。この大切な募金運動にぜひ参加して

ください。この春の太鼓イベントは四月十七日、仏教会主催の花祭り、四月二十四日、ワインザー
パーク教会、春のディナーです。

最後に去年好評だった春のハッピー募金イベントを五月十四日、センターで催します。詳細はまだ話
めていませんが、日の出太鼓会員にお尋ねくださ
い。
www.hinodeataiko.ca

カーリングボンスピール

第十四回ボンスピールが左記の要領で催されま
す。コミュニティの皆さんのご参加を募りま
す。

日 三月二十四日 木曜日 試合
二十六日 土曜日 夕食会

参加費

お一人40ドル、1チーム160ドル。

詳細はサンドラ芝田204・654・9455

又は sshibata@mts.net おいご連絡下さい

サウスビーチカジノバス旅行

ホライゾンクラブでは三月十四日、月曜日
サウスビーチカジノへのバスツアーを予定し
ています。センター集合午前九時。カジノ
を出るのは午後三時です。バスの中でビン
ゴを楽しみギャンブルスピリットを高めま
しょう。

費用は25ドル、バス代、バイキングラン
チも含まれます。お支払いは現金で、アリス
中内、又はルーシー山下にお願いします。
締め切りは三月四日です。

日系文化センター

イベント、行事カレンダー

二〇一六年

どんぶりは金曜日

三月十一日、四月一日、十五日、二十九日

日本の物セール

四月九日、土曜日 午前九時～午後三時
四月十日、日曜日 午前十時～午後二時

カーリング・ボンスピール

三月二十四日、木曜日、試合
二十六日、土曜日 夕食会

申込用紙は英文アウトトルックをご参照
ください。

アウトトルック夏号は六月一日、
投稿締め切り日は五月二十日です。

お料理の本、「おいしい」販売中

日系コミュニティに受け継がれてきた料
理の本。モナ・ヒーバートのあずきあんこ
リーナ高津の蒸まんじゅう、大野定夫の鯖
のみそ煮と茶碗蒸し、クレア松尾のチラシ
寿司、秋本竹国のごまあえなど35品が含
まれ十五ドル。ご自分、お子さんにもお求
めください。

マニトバ短歌会 三月作品

- 新雪に足跡残し来し兔 奈津
- 逝きたるもののなべてなつかし
年の瀬を次ぎて逝きたる友らとの
永き絆を思ひ雪道
- 昨夜より降り始めたる初雪は
凡てを白くし朝日に映ゆる
初雪は次々白を積み重ね
向かう四ヶ月間は雪と共生す 波留
- 雲おほふ空にひとすじ青きおび
明日への望みたくしてゆかむ 亜紀
- あれこれと思ひめぐらす夕つ方
冬の残照窓辺にながむ 羽瑠
- 夕焼けの赤と紫ひときわに
真白く凍るレッドリバーに映ゆ
粉雪は砂漠のごとく地に積もり
歩く人らの足元奪ふ 葉流
- ひっそりと冬を耐え来てあまたなる
蕾つけるアフリカすみれ
立春をことほぐかに次々と
アフリカすみれ花開きをり

未来3・11再訪問

東北大震災で影響を受けた
子供達を支援する

募金ディナーイベント

主催 JCAM

日 二〇一六年三月十二日、土曜日
時 カクテル 5時半
食事 六時
所 Victoria Inn Hotel & Convention
Centre
1808 Wellington Ave. Winnipeg

チケット お一人百ドル（ビュッフェ、エン
ターテイメント、税控除レシートを含む）
JCAM又は mira311@gmail.com で
お求め下さい。全ての利益はJCAM未来
奨学基金に当てます。

- エンターテイメント
- ・ロイヤルウイニペグバレエの特別公演
 - ・日の出太鼓演奏
 - ・日本からのメッセージ
 - ・大野シェフによるてんぷらと寿司
 - ・ライブ・オークション

ウイニペグファウンデーション

今年一月にウイニペグファウンデーションより3
万5千ドルの助成金の許可が下りました。これは
センター入り口玄関付近の増築への助成です。
ファウンデーションのコミュニティビルディン
グ基金選定チームが助成を許可したということは
JCAMの存在がウイニペグ市のモザイク文化に
重要であることを示しているにほかなりません。
サポートを感謝します。

故 マイケル林、ツトム福村、トシ

アキ・アート清水、川田静子
かなこアスター永森、諸氏の
ご逝去に対し心から哀悼の意を
表します

マニトバ日系人協会

ホライゾンクラブ

新年会は一月九日、四十五名の参加者が4
星バイキングもたらやむようなポットラッ
クのご馳走を楽しみ催されました。その後
はビンゴを楽しみ、きょうこ川崎、ロン海
田、ケン&ナンシー西畑、リーナ高津寄贈
のプライズが渡されました。

水曜日のドロップインは二月三日より
タイチ、運動、トランプ、ランチが再開し
ました。

ジェニファー橋本、チャーリー山田、けい
こ中井、ルーシー山下、メイ川田からの寄
付を感謝いたします。

編集部より

寄贈者リスト、写真、登録用紙などは英文
アウトLOOKをご参照ください。
立春が過ぎ、三月に入りましたが、なかな
か春のきざしは見えませぬ。今頃が一番
春が待ち遠しく感じられる時でしょうか。
日本では三寒四温とも言われる頃、どうか
風邪などひきませぬようお元気で過ごし
下さい。